

# 第二回海洋モニタリングに関する検討会

安倍首相の国会での発言を少しだけ拾うと

2013年10月21日衆議院予算委員会

福島県沖を含む広いエリアでしっかりとモニタリングを実際これは行っております。

福島近海と外洋のモニタリング結果から、汚染水の影響はブロックされていると考えております。

2013年10月23日参議院予算委員会

私は行政の最高責任者として状況を把握をしていて、それに対する対処を行っている。

さて、この中に出てくる「モニタリング」について  
原子力規制委員会が月に1回、海洋モニタリングに関する検討会 という会議を開いています。  
2013年10月21日に第2回目がおこなわれました。

原子力規制委員会HP 「第2回海洋モニタリングに関する検討会」  
[http://www.nsr.go.jp/committee/yuushikisya/kaiyou\\_monitoring/20131021.html](http://www.nsr.go.jp/committee/yuushikisya/kaiyou_monitoring/20131021.html)  
Youtube 原子力規制委員会CH  
<http://www.youtube.com/watch?v=x72aXKsmWps>

ここでは環境系の研究者などを外部有識者として招き、  
現在の海洋モニタリングの評価や将来のモニタリング方法の検討などがおこなわれています。  
2時間以上の全ての内容がYoutubeで公開されています。  
内容は盛りだくさんですが、今回は  
「しっかり」おこなわれているという現在のモニタリングについての議論を見ていきます。

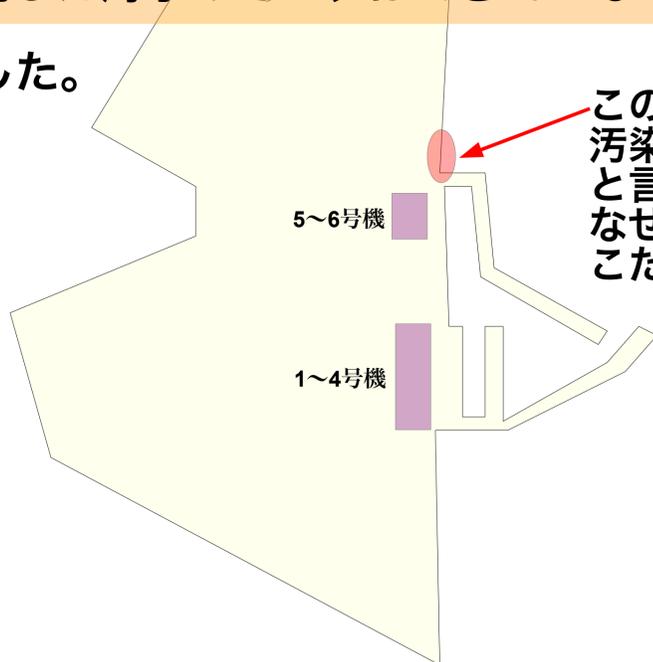
## ○連続モニタリングについて

第1回目の検討会(2013/9/13実施)の際に連続モニタリングをなぜ実施しないのか？  
という指摘がされました。  
連続したデータがあれば漏洩の監視にとっても効果的だ、という指摘だったのですが、  
それに対する今回の東電の回答は

(Youtube 00:30:00頃)

- ・5,6号機の放水口のところにあったモニタが震災時に破損したが、今年の3月末に補修した
- ・水が放水されなくなって砂が堆積したのでモニタを震災前より高い所に設置
- ・そのため潮の満ち引きで海水の上にモニタが出てしまうことがある
- ・よって、連続した海水のモニタはできていない

というものでした。



この辺りのモニタの事を言っています。  
汚染された水の漏洩を監視するために必要、  
と言われているのに、  
なぜ事故前から存在しているこの場所のモニタに  
こだわるのか？  
素人でもこのおかしさがわかると思うのですが、  
案の定、検討会では様々な指摘がなされます。

具体的には一体どのくらいの時期にお使いになれるような状態になるというように考えてよろしいでしょうか？。

東京電力 菅井氏

そこを含めてまだ答えが出ておりません。(後略)

気象研 青山氏

ブイで測定したり、水でくみ上げて測定したり、といろいろな方法を使って連続したモニタリングは海外・国内で既に実用化されている、という話の後

5,6号機の放水口のモニタとは別目的とお忘れください、と言っているんです。これを1回忘れてしまって、港湾の中の一番大事なところでとりあえず1個か2個始めるという事が大事だ、というのが私の意見です。

原子力規制委員会 中村氏

連続モニタは今、委員の先生からおっしゃられたように、また規制庁の方でも、汚染対策とかそういった形も含めて、非常に注目して、また重要なものだと思います。(後略)

東京電力 菅井氏

私どもも1日も早くと思って日々検討しておりますので、申し訳ございません、来月報告できればいいなあと思っております。

連続した監視が出来ていないのは事実です。  
では現状どのような測定がおこなわれているのか？  
この会議の資料「海洋モニタリングの現状」に出ていました。

測定項目

		測定 点数	測定頻度	測定項目							
				Cs134	Cs137	I131	Sb125	H3	Sr90	Pu238	Pu239+240
近傍	海水	5	1回/日	●	●	●	●	●	●	●	●
	海底土	2	1回/月～1回/2ヶ月	●	●				●	●	●
海岸線から概ね 30km以内	海水	約120	1回/週～1回/月	●	●			●	●	●	●
	海底土	約130	1回/月～2回/年	●	●				●		
海岸線から概ね 30～90km以内	海水	32	1回/3ヶ月	●	●						
	海底土	32	1回/3ヶ月	●	●						
海岸線から概ね 90～280km以内	海水	10	1回/6ヶ月	●	●						

第二回海洋モニタリングに関する検討会 資料4「海洋モニタリングの現状」の情報をまとめなおした

一番頻繁に測定しているのが近傍の1日1回5カ所  
その他は海水が週に1回とか、月に1回とか。

安倍首相の「しっかりとモニタリング」「状況を把握」とは  
一体何を見て言っているのでしょうか？